

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	児童デイサービス P A N D A（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	令和7年 5月 12日 ～ 令和7年 5月 19日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○従業者評価実施期間	令和7年 5月 12日 ～ 令和7年 5月 19日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 5月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	理学療法士が在籍しているため、サーキットトレーニングをはじめとする専門性の高い支援が可能である。また、経験豊かな保育士も数名いるため、子供たちの健やかな成長に寄り添った支援ができています。	保護者が自身の子供にやってあげたいけど、やってあげられないことなどを会議を通して拾い上げ、取り組む機会を設けている。また、児童の主訴を汲み取り遊びを通して「好き」や「得意」を見付けて、自己肯定感を育むような支援を行っている。	児童・保護者だけではなく職員一人ひとりが楽しく安心して過ごせる場所としての工夫や取り組みを職員全員で考えていきたい。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	これまで児童福祉施設での経験がない職員から、支援の内容が適切なのかと不安になることがあると話があったので、研修などを積極的に取り入れてスキルアップなどに繋げていきたいと考えています。	PDCAがもっと柔軟にできるよう業務の流れを検討していきたい。	職員が効率的に業務を行うために何が必要か？職員全体で考える機会を設ける。
2	学習支援に関しては、学習の習慣化を重視し支援をはかっている。学校での宿題及び復習を行うことで、勉強が嫌い・苦手にならない支援を心掛けている。学習内容の更なる理解等に関しては行わず、学校での学習の進め方や計算方法等児童たちが混乱しない様、心掛ける。	教員免許保持者や経験者がいれば、学習に特化した支援も可能であるが、難しいところである。	人材の確保や教育機関との密な連携や、職員で勉強会を行っていく。
3			